

校訓	盡己	令和2年度学校通信 「松崎中だより」 第2号	発行日	令和2年4月9日
教育目標	すべてのことに全力で取り組む生徒の育成 「一生懸命勉強する」「優しい心を持つ」「感動する」生徒の育成		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 佐藤 幸宏

松崎中学校令和2年度出発！

新型コロナウイルス感染症予防のため、今年度の始業式、入学式は簡素化した形で実施し、新年度を迎えることとなりました。2, 3年生は、7日（始業式）のみの登校で、臨時休業に入ったため、本日の入学式で新入生を迎え入れることができませんでしたが、代わりに在校生の思いを抱いて全教職員で迎えました。



今年度の松崎中学校は、生徒数が、1年生221名、2年生191名、3年生212名の計624名、学級数は、1年6クラス、2年5クラス、3年6クラス、なかよし学級が4クラスの計21クラスでスタートいたします。特に1学年の生徒数が例年よりも増加しております。

校訓「盡己」のもと、新入生の皆さん一人ひとりが何事にもベストを尽くし、個性を伸ばし、良さ、可能性をあらゆる場面で引き出せるよう教育実践をしてまいります。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。以下、本校の本年度の学校教育目標です。

校 訓 「盡己」（じんこ）

～ 己を尽くす ベストを尽くす 一生懸命する ～

学校教育目標 すべてのことに全力で取り組む生徒の育成

「一生懸命勉強する」「優しい心を持つ」「感動する」生徒の育成

1 めざす学校像

- (1) 未来・社会に開かれた学びの場
- (2) 深い学びと感動がある学びの場
- (3) 生徒・保護者の思いをくみ取り、温かい人間関係を築く場
- (4) 三者（学校、家庭、地域）協働による子育ての場

2 めざす生徒像

- (1) 学び（授業、行事、部活動）に感動し、人に感動を与えられる生徒
- (2) 美しいもの、一生懸命な姿に感動する生徒
- (3) 未来を見据え、主体的に課題を解決する生徒
- (4) 思いやりの心を持ち、さわやかな挨拶ができる生徒
- (5) 学校行事で、しっかり歌って、歩ける生徒

3 めざす教師像

- (1) 授業、行事、部活動で勝負し、生徒とともに感動できる教師
- (2) 生徒ひとり一人の良いところを認め褒めて自己有用感をはぐくむ教師
- (3) 教育のプロとして、絶えず指導方法を改善し、組織力を発揮できる教師
- (4) 服務規律を順守し常識ある社会人、地域の一員である教師

コロナ感染症予防に向けて！

- ・毎朝の検温、風邪症状の有無等の確認
- ・手洗い、咳エチケットの徹底
- ・健康管理（十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事）
- ・不要不急の外出を控える
- ・三密（密閉、密集、密接）を避ける